

1. 総論

【総括判断】「管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、
 厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている」

項目	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しの動きが続いている	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている	→

（注）令和3年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、家電販売やホームセンター販売が好調であるなど、緩やかに持ち直している。生産活動は、化学や鉄鋼が増加しているなど、持ち直している。雇用情勢は、一部に底堅さがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる。

【各項目の判断】

項目	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響により、足下では一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	→
生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる	持ち直している	↗
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる	一部に底堅さがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる	→
設備投資	2年度は前年度を上回る見込み	2年度は前年度を下回る見込み	↘
企業収益	2年度は減益見込み	2年度は減益見込み	→
企業の景況感	「上昇」超に転じる	「下降」超に転じる	↘
住宅建設	前年を下回る	前年を下回る	→
輸出	前年を下回る	前年を下回る	→

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している」

家電販売は白物家電やテレビなどが、ホームセンター販売はDIY用具・素材などが好調であり、前年を上回っている。百貨店販売は衣料品などが、コンビニエンスストア販売は食料品などが低調であり、前年を下回っている。乗用車販売（新車登録・届出台数）は、普通乗用車、軽乗用車が好調であり、前年を上回っている。これらのことなどから、個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、全体では、緩やかに持ち直している。

（主なヒアリング結果）

- 「新しい生活様式」の定着による自炊の機会の増加や10年前の家電エコポイント制度により購入した商品の買い替えなどから、大容量タイプの冷蔵庫や有機ELテレビなどが好調に推移している。また、テレワークやオンライン授業の増加により、新入社員や大学の新生向けに軽量タイプのパソコンが好調となっている。（家電量販店）
- 「新しい生活様式」の定着による巣ごもり需要から、木材や塗料などが好調に推移している。（ホームセンター）
- 海外ブランド製品などの高額品が好調であるものの、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛の動きから来店客数が減少し、ビジネススーツなどが低調に推移した。足下では、感染者数が比較的落ち着いていることから、来店客数が緩やかに持ち直しつつある。（百貨店）
- 新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛の動きから、観光地周辺店舗などで来店客数が減少しており揚げ物などが低調となった。足下では、感染者数が比較的落ち着いていることから、来店客数が緩やかに持ち直している。（コンビニエンスストア）
- 新型車効果や旅行の移動手段を車に変える動きなどから、好調に推移している。（自動車販売）
- 気温が低かったため鍋用の食材が好調だった。また、足下でも肉食需要は引き続き増加しており、生鮮食品などが堅調に推移している。（スーパー）

■ 生産活動 「持ち直している」

化学、鉄鋼は、自動車向けを中心に需要が持ち直していることなどから、増加している。汎用・生産用・業務用機械は、企業の設備投資に慎重な姿勢がみられるものの、自動車向けで需要が持ち直していることなどから、おおむね横ばいとなっている。輸送機械は、自動車において、一部に弱さがみられるものの需要が堅調であることなどから、おおむね横ばいとなっている。電気機械は、スマートフォンや車載向けの需要が堅調であることなどから、高操業となっている。このように、生産活動は、全体では持ち直している。

- 国内外で自動車向けの需要が堅調であるほか、外出自粛に伴う巣ごもり需要により、食品包装材向けも堅調であることから、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の生産水準に戻ってきている。（化学）
- 自動車向けに加え、家電、建築向けなどの需要も持ち直してきており、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の生産水準に戻つつある。（鉄鋼）
- 自動車メーカーの生産回復に伴い、自動車向けなどの需要が持ち直していることから、生産水準を引き上げている。（生産用機械）
- 自動車完成車メーカーの生産が、半導体不足などを理由として、このところ減少している影響により、自動車部品メーカーである当社の生産量も減少している。（自動車）
- 欧州向けは、新型コロナウイルス感染症の影響により需要が減少しているものの、SUV人気を背景として、国内、北米向けは需要が堅調に推移している。（自動車）
- スマートフォン向けの需要が堅調であるほか、自動車メーカーの生産回復に伴い、車載向けも堅調であることから、高操業となっている。（電気機械）

■ 雇用情勢 「一部に底堅さがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる」

有効求人倍率はおおむね横ばいで推移しているなど、一部に底堅さがみられるものの、新規求人数は前年を下回っているなど、雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる。

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、業績が悪化していることから、希望退職者を募集した。（小売）
- G o T o トラベル事業の一時停止や緊急事態宣言発令の影響により宿泊者が減少していることから、雇用調整助成金を活用して従業員を休ませている。（宿泊）
- 来春の新卒採用については、新型コロナウイルス感染症の影響による先行き不透明感から、現時点で採用を減らす、若しくは未定とする企業が例年より多い。（人材派遣・紹介）

■ **設備投資** 「2年度は前年度を下回る見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」3年1-3月期

- 製造業では、「石油・石炭」、「その他製造」などで増加するものの、「自動車」、「情報通信機械」などで減少することから、全体では前年度を下回る見込みとなっている。
- 非製造業では、「運輸・郵便」、「電気・ガス・水道」などで減少するものの、「金融・保険」、「不動産」などで増加することから、全体では前年度を上回る見込みとなっている。

- 投資の先送り。(自動車)
- 営業店の建替えを行う。(金融・保険)

■ **企業収益** 「2年度は減益見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」3年1-3月期

- 製造業では、「情報通信機械」、「その他製造」などで増益となるものの、「化学」、「窯業・土石」などで減益となることから、全体では減益見込みとなっている。
- 非製造業(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」)では、「卸売」、「鉱業・採石・砂利採取」などで増益となるものの、「運輸・郵便」、「情報通信」などで減益となることから、全体では減益見込みとなっている。

■ **企業の景況感** 「『下降』超に転じる」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」3年1-3月期

- 企業の景況判断BSIは、「下降」超に転じている。なお、先行きは「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。

■ **住宅建設** 「前年を下回る」

- 新設住宅着工戸数でみると、分譲住宅、持家が增加しているものの、貸家、給与住宅が減少していることから、前年を下回っている。

■ **輸出** 「前年を下回る」

- 管内通関実績(円ベース)でみると、輸出は、一般機械、船舶などが増加しているものの、自動車、石油製品などが減少していることから、前年を下回っている。地域別では、アジア、大洋州などで増加しているものの、北米、西欧などで減少している。

なお、輸入は、原油及び粗油、石炭などが減少していることから、前年を下回っている。地域別では、中東などで減少している。

3. 各県の総括判断

	前回(3年1月判断)	今回(3年4月判断)	前回比較	総括判断の要点
鳥取県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある	→	個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は緩やかに持ち直している。雇用情勢は新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている。
島根県	復調の動きが続いているが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、一部に陰りがみられる	一部に感染症の影響が残るものの、生産面では改善がみられる	↗	個人消費は感染症の影響が残るものの、復調の動きが続いており、生産活動は操業度が増している。一方、雇用情勢は感染症の影響により弱含んでいる。
岡山県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	→	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられ、弱含んでいる。
広島県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しの動きが続いている	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている	→	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、一般機械や鉄鋼が増加しているなど、持ち直している。雇用情勢は、一部に底堅さがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる。
山口県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きがみられる	→	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きがみられる。